

純正

シフトノブ（イルミネーション）

取 付 要 領 書

適用車種：RX-8

部品番号：6MT：F151 V8 170A 04（黒）

F151 V8 170A 15（赤）

F151 V8 170A 23（タン）

5MT：F152 V8 170A 04（黒）

F152 V8 170A 15（赤）

F152 V8 170A 23（タン）

この度は純正用品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。

取付け作業を開始する前に、本書を必ず読んでください。

常に最良の状態で安全にご使用頂くために、本書をよくお読み頂き、内容を理解された上で正しい取付けを行ってください。

<ご注意とお願い>

- 本書に示されている△警告と△注意マークは、取付け、取扱いに関する安全上の注意事項ですので、必ず厳守してください。
 - △ 警告：警告事項を守らないと生命の危険、または重大な傷害につながるおそれがあります。
 - △ 注意：注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車を損傷したりするなどのおそれがあります。
- 本書に記載されていない取付け、使用方法是絶対に行わないでください。
- 本商品を改造しての取付けは、絶対に行わないでください。
- 作業の安全性と信頼性確保のため、取付け・取外し・廃却の作業は、必ずマツダ販売店にて実施してください。
- 本商品の取付け、取扱い内容につきまして、ご不明な点がございましたら、商品購入先の販売店にお問い合わせください。
- 記載事項を守らなかった為に発生した不具合につきましては、マツダ株式会社／マツダ販売店（特約店）は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 取外した部品の紛失や傷つき、脂などの異物付着がないよう、十分注意してください。

取付け販売店の方へ

- 取付け完了後、本書は必ずお客様にお渡しください。

お客様へ

- 本書は、他の用品装着時に必要となる場合がありますので取付け完了後も大切に保管してください。
- 本商品を他のお客様にお譲りになる場合は、必ず本書もあわせてお渡しください。

マツダ株式会社


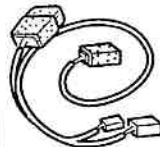



広島県安芸郡府中町新地3-1

1. 構成部品

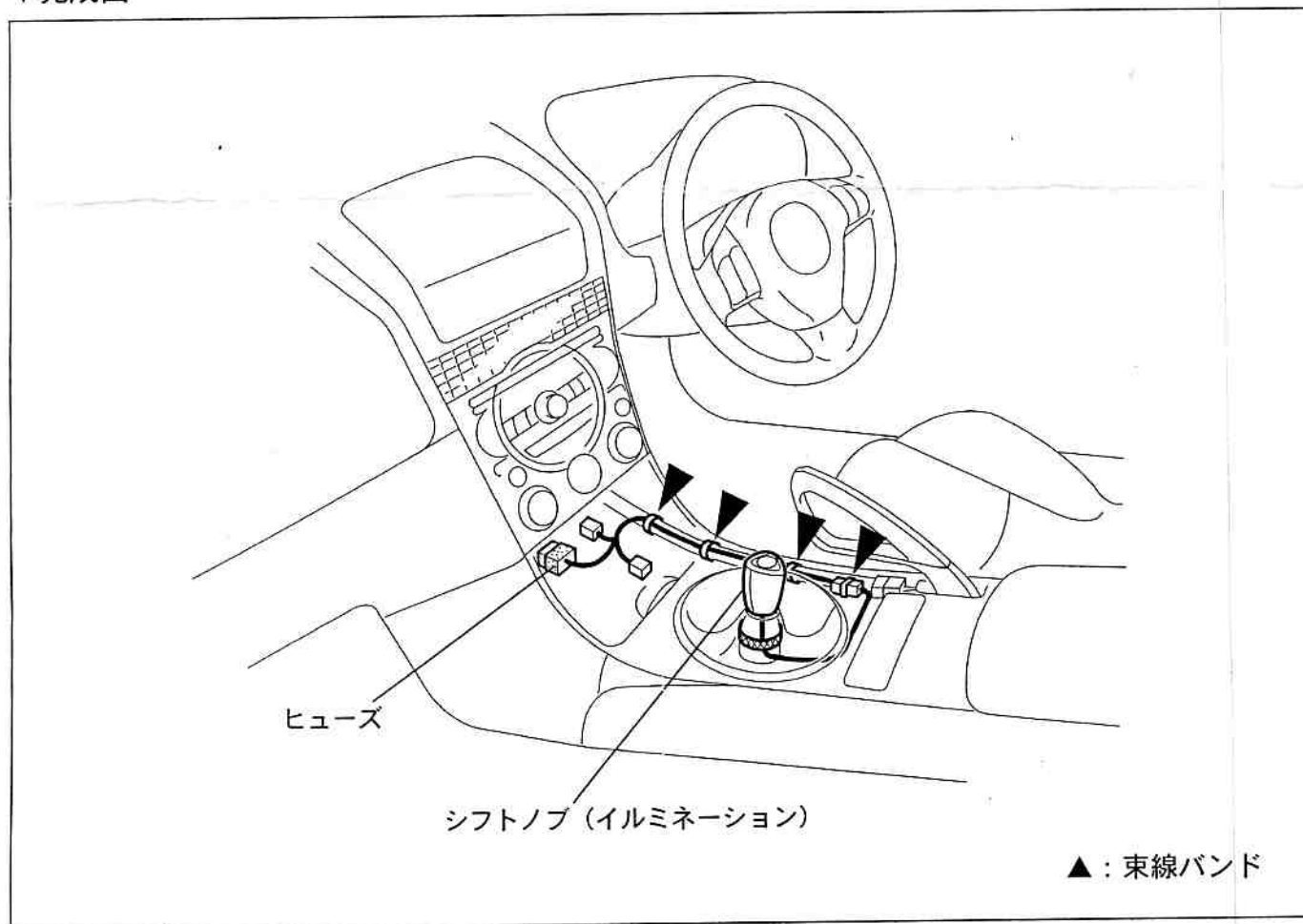
▼キット一覧

参考

- 構成部品があるか、また汚れ、傷、損傷がないか確認してください。

部 品	名 称	数 量	部 品	名 称	数 量	部 品	名 称	数 量
	シフトノブ (イルミネーション)	1		電源ハーネス	1		束線バンド	4
	テープ	1		取付要領書	1			

▼完成図



2. 取付け作業前の確認事項

使用工具

☆プラスドライバー

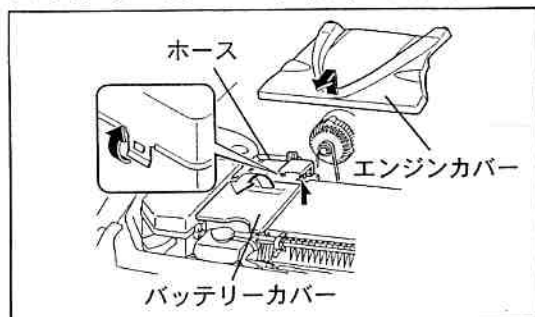
☆工業用アルコール

☆マイナスドライバー

☆ニッパー

☆マット等

バッテリーカバーの取外し方法



1. エンジンカバーを取外します。
2. ホースをバッテリーカバーから取外します。
3. バッテリーカバーを後方から持ち上げて取外します。

⚠ 警告

<p>バッテリーの(－)ターミナルを切り離して作業を行ってください。その際は、(－)ターミナルから十分離してください。作業中のショート事故による感電やケガの原因となります。</p>	<p>ハーネスは無理に引っ張らないでください。断線やショートによる事故や、感電、火災の原因となります。</p>	<p>コネクタの切り離し／接続はコネクタ本体を持って確実に行ってください。断線や接触不良による事故、火災の原因となります。</p>	<p>ハーネスがブラブラしないように付属のバンド等で固定してください。断線やショートによる事故や感電、火災の原因となります。</p>

⚠ 注意

<p>取外した部品／キット部品は傷を付けないように保護シート等の上に置いてください。</p>	<p>寸法及び使用目的に合った工具を使用して作業を行ってください。部品を破損する原因となります。</p>	<p>ドライバーやファスナーリムーバーには、車両の傷付き防止のため、保護テープを巻いてください。</p>	<p>余分なバンドはニッパー等で切り取ってください。他部品との干渉により故障の原因となります。</p>

⚠ 警告

- 車両は平坦な場所に止め、サイドブレーキをしっかり引き、輪止めをセットして作業を行ってください。作業中に動き出し、ケガの原因となります。

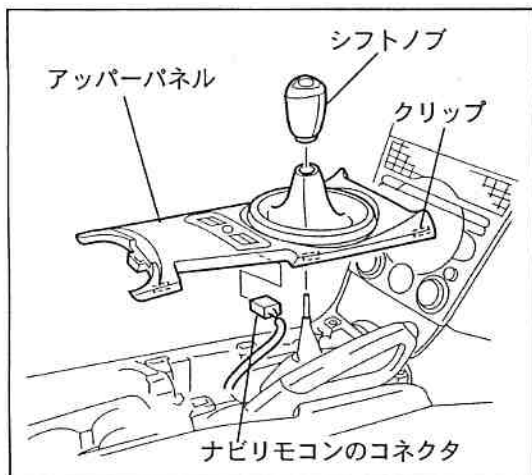
参考

- バッテリーの(－)ターミナルを切り離すと、クロック、ラジオ、トリップメーターなどのメモリーが消去されますので、作業前に各メモリー内容を記録してください。

3. 車両部品の取外し

⚠ 注意

- 取外した部品は再使用しますので、傷を付けたり、紛失しないように注意してください。

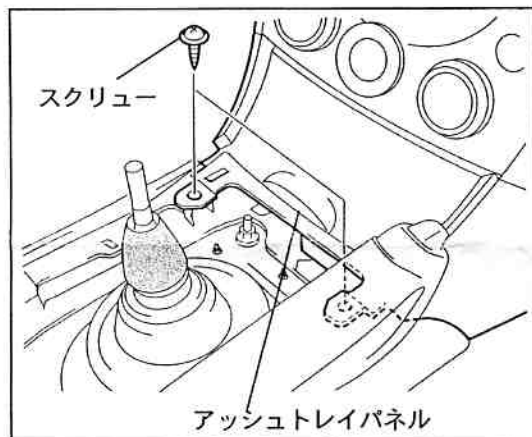


アッパーパネルの取外し

1. シフトレバーをニュートラルに入れ、シフトノブを反時計回りにまわして取外します。
2. クリップ（7箇所）を外し、アッパーパネルを取外します。

参考

- ナビ付車の場合は、ナビリモコンのコネクタを切り離します。



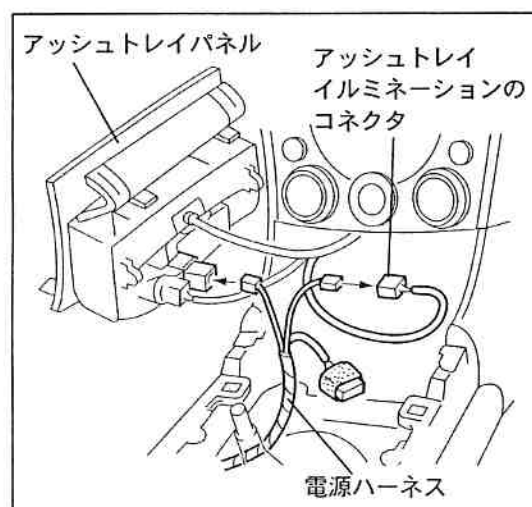
アッシュトレイパネルの取外し

1. スクリュー（2個）を外します。
2. 保護テープを巻いたマイナスドライバーを使用してアッシュトレイパネルを取外します。

参考

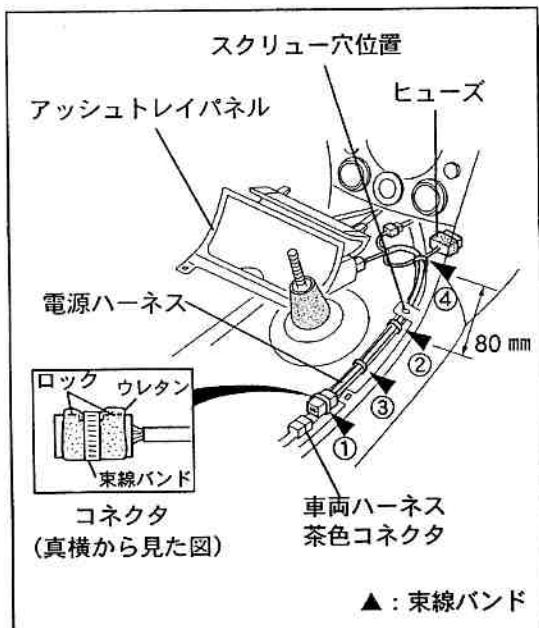
- コネクタ類は接続したままにしておきます。

4. シフトノブ（イルミネーション）の取付け



アッシュトレイイルミネーションへの割り込み接続

1. アッシュトレイイルミネーションのコネクタを切り離し、電源ハーネスを割り込み接続します。



電源ハーネスの配線

1. 図のように、電源ハーネスを車両ハーネスに束線バンドで4箇所固定します。

① コネクタを車両ハーネス茶色コネクタ隣に固定

△ 注意

- ・ コネクタの位置がずれないように、コネクタのロックの間で束線バンドを固定してください。

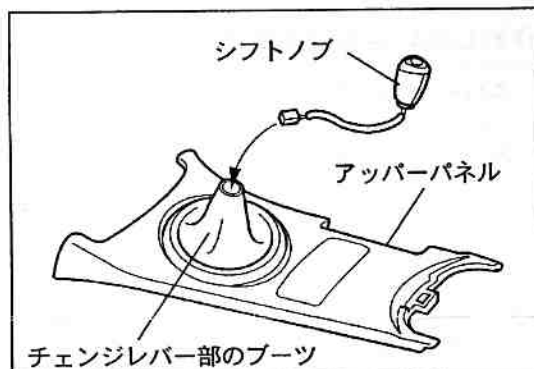
② アッシュトレイパネル固定スクリュー穴位置付近で固定

③ ①と②の真中に固定

④ ②から 80mm位の位置に固定

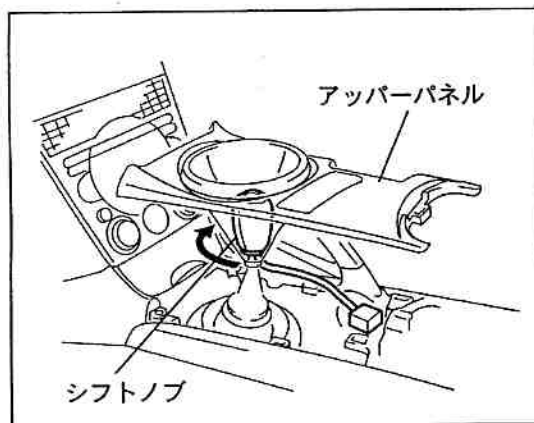
2. ヒューズを奥に押し込みます。

3. ハーネス等の噛み込みがないように、アッシュトレイパネルを取付けます。



シフトノブ（イルミネーション）の取付け

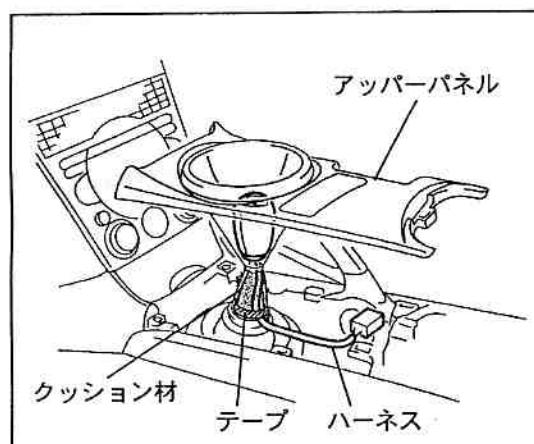
1. シフトノブのコネクタを、チェンジレバー部のブーツの穴に通します。



2. アッパーパネルを持ち上げた状態で、シフトノブを時計回りにまわして正立位置になるよう取付けます。

△ 注意

- ・ シフトノブを取付ける際は、ノブの回転に合わせて電源ハーネスを回しながら取付けてください。ハーネスがシャフトに絡まり断線する恐れがあります。
- ・ 2人で作業を行ってください。（1人がアッパーパネルを持ち、1人がシフトノブ（を取付けてください）
- ・ シフトノブのパターンマークが正立状態になるように固定する際、ノブの下端とブーツの間にハーネスが絡まないように注意してください。

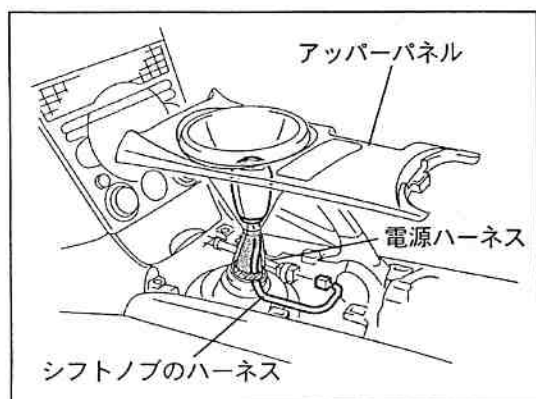


3. シフトノブのハーネスをクッション材の中に通します。

4. シフトノブのハーネスをチェンジレバーにテープで固定します。

△ 注意

- ・ テープ貼り付け部を工業用アルコール等で脱脂してください。そうしないと、テープが剥がれ、ハーネスがずれる恐れがあります。



5. 電源ハーネスとシフトノブのハーネスを接続します。
6. アッパーパネルを取付けます。

5. 作動チェック

- 配線の確認を行った後、バッテリーの(－)ターミナルを接続します。
- 次の手順にしたがって作動チェックを行ってください。

<作動チェックの手順>

1. スモールライトのスイッチをONにした時、シフトノブのイルミが点灯します。
2. ヘッドライトのスイッチをONにした時、シフトノブのイルミが点灯します。
3. レベリングスイッチを回すとシフトノブのイルミネーションが対応します。

NO
→

<作動しない場合の点検箇所>

- 各ハーネスに噛み込みがないか点検してください。
- 各コネクタの接続状況を点検してください。

↓ YES

異常がなければ終了です。

6. 取付け作業後の確認事項

「5. 作動チェック」で異常がなければ、下記の作業を行ってください。

1. バッテリー(－)ターミナルを一旦外します。
2. バッテリー(－)ターミナルを再度接続します。

⚠ 注意

- バッテリーとの接続が断れると、DSC表示灯が作動しなくなります。
(このときDSC OFF表示灯が点滅し、TCS/DSC作動表示灯が点灯します)
DSCを作動可能な状態にするために、次の操作を行ってください。

1. エンジンスイッチをONの位置にします。
2. ハンドルを右いっぱいまで回し、その後左いっぱいまで回します。
3. DSC OFF表示灯が消灯することを確認します。
4. エンジンスイッチをOFFの位置にし、再度ONの位置にします。
5. TCS/DSC作動表示灯が消灯することを確認します。
エンジンスイッチをONの位置にした後でもTCS/DSC作動表示灯およびDSC OFF表示灯が消灯しないときは、マツダ販売店に連絡してください。

⚠ 注意

- ハーネス結線状態で、シフトノブの取外しを行わないでください。ハーネス断線の危険性があります。

架装点検シート

RX-8

シフトノブ
(イルミネーション)

6MT :

F151 V8 170A 04 (黒)

F151 V8 170A 15 (赤)

F151 V8 170A 23 (タン)

5MT :

F152 V8 170A 04 (黒)

F152 V8 170A 15 (赤)

F152 V8 170A 23 (タン)

作業完了後の点検事項

- 取付けた部品の点検を下記の項目について行ってください。

点 検 部 品	点検項目 (○印)				
	隙、折合い	傷、汚れ ハーネスの干渉	取付け、 締付け、 かん合	作動確認	ランプの 点灯確認
シフトノブ (イルミネーション)	○	○	○	○	○
アッパーパネル	○	○	○	○	
ナビリモコン (ナビ付車のみ)			○	○	○
アッシュトレイパネル	○	○	○	○	
アッシュトレイイルミネーション			○	○	○
エンジンカバー		○	○		
バッテリーカバー		○	○		
DSC OFF 表示灯				○	

日付け	年	月	日
車体No.			
責任者	チーフ	担当者	

※架装点検シートの保存期間：3か月

取付要領書 追補版


取付け担当者のみなさまへ

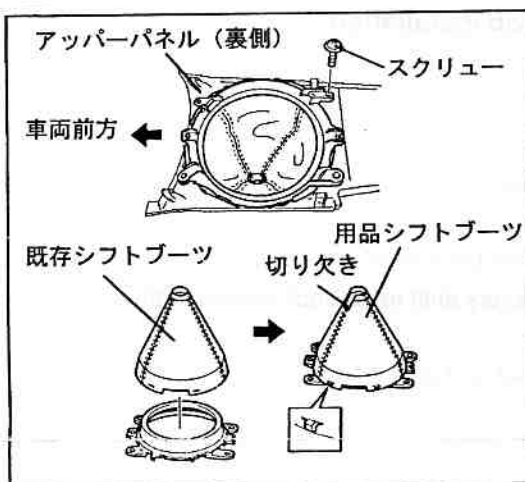
マツダ純正 シフトノブ（イルミネーション）の取付け注意事項

毎度、シフトノブ（イルミネーション）の取付けに協力いただき、誠にありがとうございます。

この取付要領書追補版は、部品の追加と取付の手順を変更していますので、必ず守ってください。

●構成部品（部品追加のみ）

部 品	名 称	数 量
	シフトブーツ	1



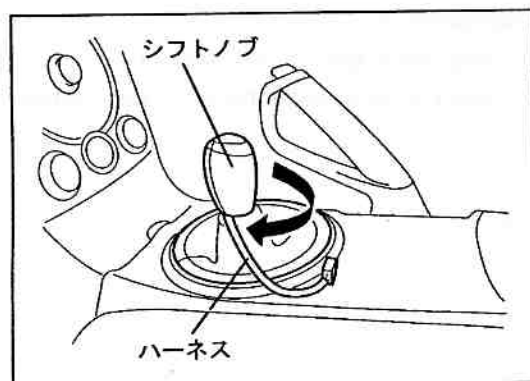
シフトノブ（イルミネーション）の取付け

1. スクリュー（4個）を外します。
2. アップパーパネルから既存のシフトブーツを取外します。

参考

- 取外したシフトブーツは、本商品では使用しません。

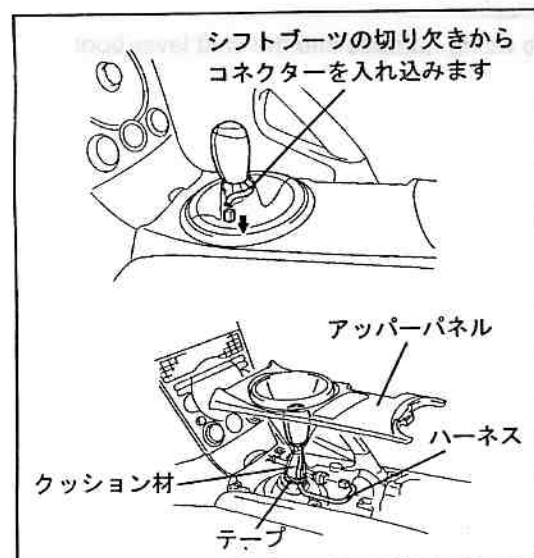
3. 図に示すように、シフトブーツを分解して、用品のシフトブーツを組付けます。（切り欠きを左前の位置にします）
4. アップパーパネルを取付け、シフトノブを取付けます。



5. シフトノブを時計回りに約 10 回まわし、トルクが上昇しはじめて 5～6 回転の範囲でパターンマークを正面に向けて、しっかり固定します。

△ 注意

- シフトノブを取付ける際は、シフトノブとチェンジレバーとの間で、ハーネスが噛み込まないように注意してください。
- シフトノブのパターンマークが正立状態になるように固定する際は、必ず時計回りの方向で行ってください。反時計回りで固定すると、装着後シフトノブが緩み、ハーネスが断線する恐れがあります。



6. シフトノブのハーネスをシフトブーツの中に入れます。
7. クッション材をチェンジレバーから取外します。
8. 図のようにアップパーパネルを持ち上げ、シフトノブのハーネスをチェンジレバーにテープで固定します。
9. クッション材をチェンジレバーに取付けます。
10. 電源ハーネスとシフトノブのハーネスを接続します。
11. アップパーパネルを取付けます。
12. シフトブーツ切り欠き部のホックを止めます。


INSTALLATION INSTRUCTIONS SUPPLEMENT

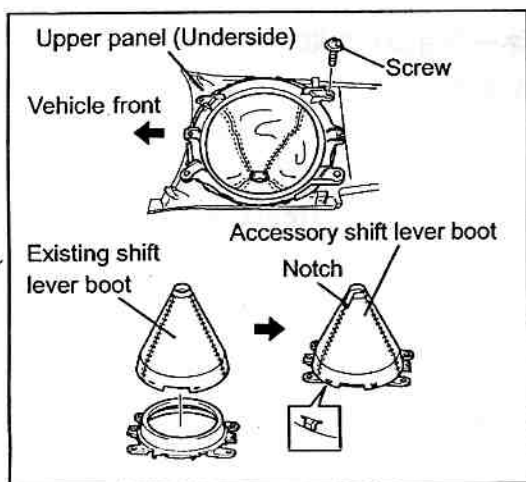
TO SERVICE PERSONNEL RESPONSIBLE FOR INSTALLATION

INSTALLATION CAUTIONS FOR THE MAZDA ILLUMINATED GEAR SHIFT KNOB

This installation instructions supplement contains changes for part additions and installation procedure that should always be followed.

●PARTS (Part additions only)

Part	Part name	Qty-
	Shift lever boot	1



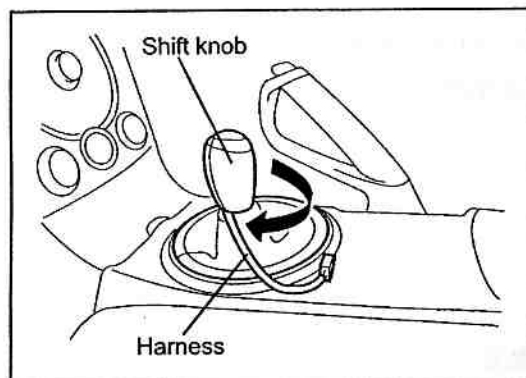
Illuminated shift knob installation

1. Remove the screws (4).
2. Remove the existing shift lever boot from the upper panel.

Note

- The removed shift lever boot is not used for this accessory.

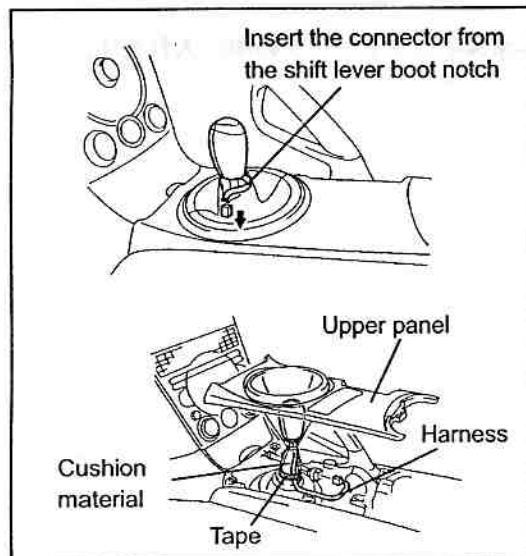
3. Disassemble the shift lever boot as shown in the figure and assemble the accessory shift lever boot. (Position the notch at front left.)
4. Install the upper panel and shift knob.



5. Turn the shift knob clockwise approximately 10 times, and fix the shift knob securely with the gear position marking positioned correctly, within 5 to 6 rotations after the torque begins increasing.

⚠ CAUTION

- When installing the shift knob, be careful not to allow the wiring harness to get caught between the shift knob and the shift lever.
- When securing the shift knob so that the gear position marking is in the correct position, always rotate the shift knob clockwise. If the shift knob is rotated counterclockwise, the installed shift knob will loosen later on and the wiring harness could be cut.



6. Insert the shift knob wiring harness into the shift lever boot.
7. Remove the cushion material from the shift lever.
8. Lift the upper panel as shown in the figure and secure the shift knob wiring harness to the shift lever using tape.
9. Install the cushion material to the shift lever.
10. Connect the power supply harness to the shift knob harness.
11. Install the upper panel.
12. Fasten the clasp at the shift lever boot notch.